

やまざき小児科 院長 山崎恒先生

2003年に当院が開院してからこの19年間で、こどもおよび小児科を取り巻く環境は大きく変化しました。少子化の進行、喘息などの治療の進歩による入院数の減少や予防接種の拡充による感染症流行の変化。アレルギー疾患やこころと発達の問題は増加の一途です。貧困や虐待の問題も無視できません。さらに新型コロナウイルス感染症の発生により世界規模で生活が一変しました。休園・休校や行事の縮小中止が繰り返され、会話制限やマスク着用などの感染対策が長引くことは、成長期のこどもの心身に負の影響を与えています。めまぐるしい変化の中、こどもたちの健やかな成長のために、流れに取り残されないように努めたいと思います。



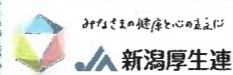
特別養護老人ホームはぐろの里 浅間 信 園長

地域医療と施設について
日頃より、特別養護老人ホームはぐろの里また在宅サービスの医療について格段のご協力を賜り深く感謝申し上げます。
県内における新型コロナウイルス発生状況も感染者数は高止りで推移しており、阿賀野市内でも日々感染者が報告され予断を許さない状況です。その中でも、あがの市民病院地域連携室を通じ、救急時や発熱等による受診が必要な場合施設からの情報提供により迅速また柔軟に対応いただいております。
いまだ終息の見えない新型コロナウイルス禍の中、地域医療の核となるあがの市民病院と福祉はこれから益々、連携が必要と考えております。



あがの市民病院

〒959-2093
新潟県阿賀野市岡山町13-23 代表 ☎0250(62)2780
Eメールアドレス syomu@aganocity-hp.com
ホームページアドレス http://www.city.agano.niigata.jp



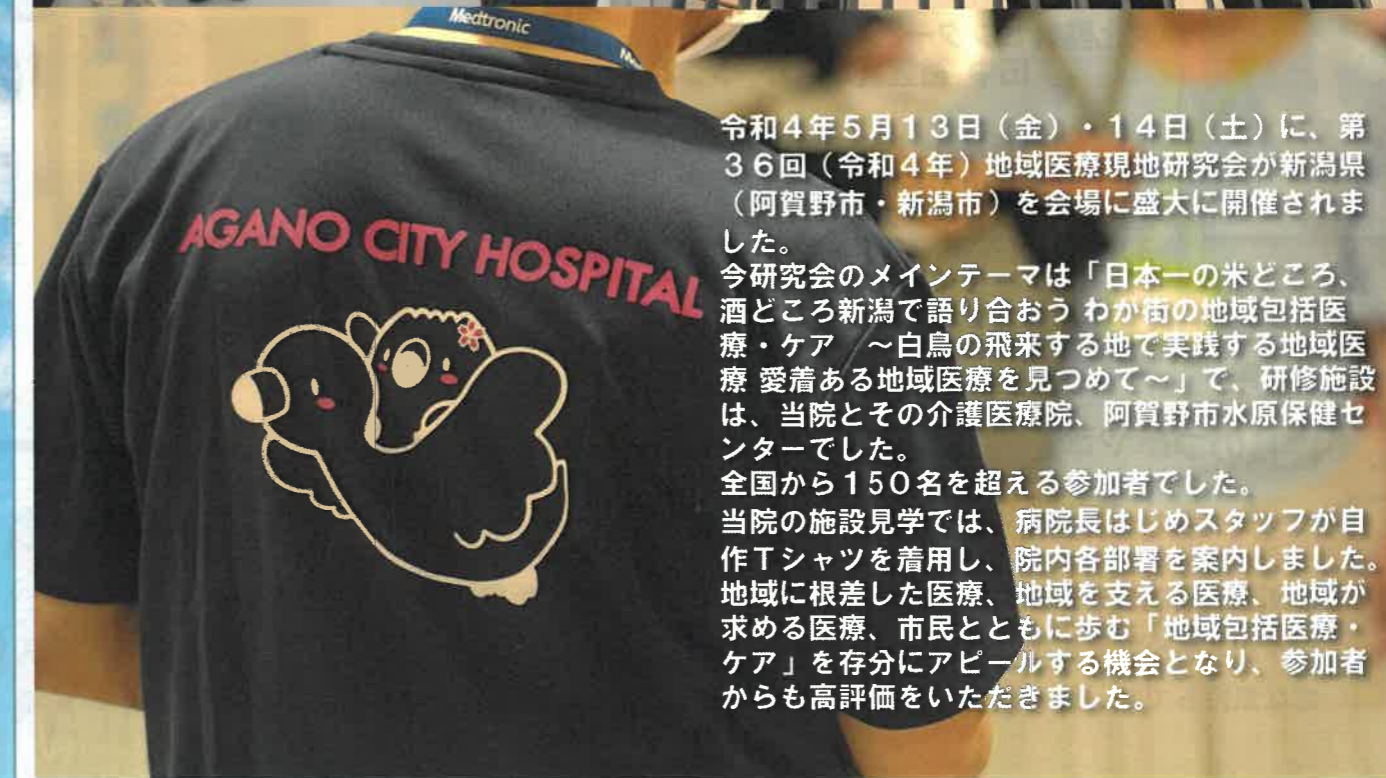
あがの市民病院

あがの市民病院

スワンだより



令和4年5月13日(金)・14日(土) 第36回地域医療現地研究会が盛大に開催されました!



令和4年5月13日(金)・14日(土)に、第36回(令和4年)地域医療現地研究会が新潟県(阿賀野市・新潟市)を会場に盛大に開催されました。
今研究会のメインテーマは「日本一の米どころ、酒どころ新潟で語り合おう わが街の地域包括医療・ケア ~白鳥の飛来する地で実践する地域医療 愛着ある地域医療を見つめて~」で、研修施設は、当院とその介護医療院、阿賀野市水原保健センターでした。
全国から150名を超える参加者でした。
当院の施設見学では、病院長はじめスタッフが自作Tシャツを着用し、院内各部署を案内しました。地域に根差した医療、地域を支える医療、地域が求める医療、市民とともに歩む「地域包括医療・ケア」を存分にアピールする機会となり、参加者からも高評価をいただきました。